

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成18年>>

<週報> 第22週 (平成18年5月29日～6月4日) 発行日: 平成18年6月7日
<月報> 第5月 (平成18年5月1日～5月31日) 発行: 福井県健康福祉部健康増進課
福井県衛生環境研究センター
kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎254名(11.55名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎83名(3.77名) 咽頭結膜熱69名(3.14名) 水痘64名(2.91名) 手足口病50名(2.27名)
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(254名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(83名) 咽頭結膜熱(69名) 水痘(64名) 手足口病(50名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は254名です。定点当たり患者報告数は減少しました(11.64名 11.55名)。地域別にみると福井地区18.14名、坂井地区12.67名、奥越地区10.00名、二州地区8.67名、丹南地区8.60名の順となっています。
4. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は83名です。定点当たり患者報告数は増加しました(2.55名 3.77名)。地域別にみると奥越地区10.50名、丹南地区4.40名、二州地区3.67名、坂井地区3.00名、福井地区2.43名の順となっています。
5. 【咽頭結膜熱】報告数は69名です。定点当たりの報告数は増加しました(2.32名 3.14名)。地域別にみると二州地区4.67名、坂井地区4.00名、福井地区3.71名、丹南地区3.00名、若狭地区0.50名、奥越地区0.50名の順となっています。
6. 【水痘】報告数は64名です。定点当たりの患者報告数は増加しました(1.82名 2.91名)。地域別にみると丹南地区6.40名、若狭地区2.50名、奥越地区2.00名、二州地区2.00名、福井地区1.71名、の順となっています。

感染症週報全国版の要点

2006年第20週号(5月15日～5月21日)要点

発生動向総覧	<第20週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向 <4月> 性感染症・薬剤耐性感染症・結核について
注目すべき感染症	<咽頭結膜熱> 2006年は第3週以降、過去10年間と比較して最も報告の多い状態が続いている <腸管出血性大腸菌感染症> 本年第20週までの累積報告数は320例で、今後さらに増加するものと予想される
病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2006年 / 無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2006年 / インフルエンザウイルス2005/06シーズン
速報	A型肝炎 - 2005年(2006年5月26日時点)
海外感染症情報	インドネシアでの鳥インフルエンザ流行状況 / アンゴラでコレラ流行
感染症の話	<リッサウイルス感染症> ヒトはほとんどの場合、リッサウイルスに感染したコウモリに咬まれることによって発症する

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)		1類感染症:報告はありませんでした。 2類感染症:報告はありませんでした。 4類感染症:報告はありませんでした。 5類感染症全数把握対象:報告はありませんでした。
患者	女性1名、男性1名	女児1名	
主な症状	なし	腹痛、下痢、発熱	
感染原因・感染経路	調査中	調査中	
平成18年	福井県	有症者2人、無症者2人	
	全国	395人(5月28日現在)	
平成17年同時期届出累計	有症者5人、無症者3人 全国385人		

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成18年 第22週 平成18年5月29日(月)~平成18年6月4日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(21週)	
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	2 0.18		1 0.25		3 1.00		6 0.19	13 0.41	4409 1.00	
小児科 (22)	RSウイルス感 染症						3 0.60	3 0.14	6 0.27	125 0.04	
	咽頭結膜熱	26 3.71	12 4.00	14 4.67	1 0.50	1 0.50	15 3.00	69 3.14	51 2.32	3236 1.07	
	A群溶血性レン 球菌咽頭炎	17 2.43	9 3.00	11 3.67	3 1.50	21 10.50	22 4.40	83 3.77	56 2.55	7884 2.61	
	感染性胃腸炎	127 18.14	38 12.67	26 8.67		20 10.00	43 8.60	254 11.55	256 11.64	16395 5.43	
	水痘	12 1.71	5 1.67	6 2.00	5 2.50	4 2.00	32 6.40	64 2.91	40 1.82	8481 2.81	
	手足口病	10 1.43		14 4.67	2 1.00		24 4.80	50 2.27	19 0.86	1529 0.51	
	伝染性紅斑			1 0.33	1 0.50		4 0.80	6 0.27	2 0.09	1872 0.62	
	突発性発しん	2 0.29	1 0.33	4 1.33		1 0.50	4 0.80	12 0.55	7 0.32	2126 0.70	
	百日咳										36 0.01
	風しん						1 0.20	1 0.05			20 0.01
	ヘルパンギーナ	4 0.57	1 0.33				5 1.00	10 0.45	18 0.82	2897 0.96	
	麻しん(成人麻し んを除く)										41 0.01
	流行性耳下腺 炎	1 0.14	1 0.33	7 2.33			3 0.60	12 0.55	7 0.32	4286 1.42	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									12 0.02	
	流行性角結膜 炎	1 0.50					2 2.00	3 1.00	2 0.67	680 1.08	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎									4 0.01	
	無菌性髄膜炎									8 0.02	
	マイコプラズマ肺 炎									199 0.45	
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									4 0.01	
	成人麻しん									- -	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数
(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成18年第22週 平成18年5月29日(月)～平成18年6月4日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				3	4	1		2						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満	3	3	2	16	4	3		6						12ヶ月未満								
1歳		1歳		10	6	43	17	16	2	4			4	1	1歳									
2歳		2歳		12	3	29	8	11					2	2	2歳									
3歳		3歳		13	12	28	12	10					2	1	3歳									
4歳		4歳		14	13	29	14	6	2				1		4歳									
5歳		5歳		5	12	18	3	2	1			1		1	5歳									
6歳	1	6歳		4	5	13			1				1		6歳									
7歳		7歳		2	9	12	1	1						2	7歳									
8歳		8歳		1	5	8								3	8歳									
9歳		9歳		4	3	11									9歳									
10～14歳	4	10～14歳		1	9	25	1							2	10～14歳									
15～19歳	1	15～19歳				7									15～19歳									
20～29歳		20歳以上			4	12									20～29歳		1							
30～39歳															30～39歳									
40～49歳															40～49歳									
50～59歳															50～59歳		1							
60～69歳															60～69歳		1							
70～79歳															70歳以上									
80歳以上																								
合計	6	合計	3	69	83	254	64	50	6	12		1	10	12	合計		3							
前期計	13	前期計	6	51	56	256	40	19	2	7			18	7	前期計		2							
当期間/前期	0.46	当期間/前期	0.5	1.35	1.48	0.99	1.6	2.63	3	1.71	***	***	0.56	***	1.71	当期間/前期	***	1.5	***	***	***	***	***	***
増減数	-7	増減数	-3	18	27	-2	24	31	4	5		1	-8	5	増減数		1							

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成18年5月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	4	5	1	2			1		6	7	2				
坂井	1	1		1		1		3		6		0				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
合計	0	5	6	2	2	1		4		12	8	6	37	21		58
前期計	0	10	3	1				4		15	3	6	25	12		37
当期間/前期		0.5	2	2	***	***	***	1	***	0.8	2.67		1.48	1.75	***	1.57
増減数		-5	3	1	2	1				-3	5		12	9		21

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2.00	2.50	0.50	1.00			0.50		3.00	3.50	2				
坂井	1	1.00		1.00		1.00		3.00		6.00		0				
二州	1		1.00								1.00	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1											1				
合計	0	1.00	1.20	0.40	0.40	0.20		0.80		2.40	1.60	6	6.17	3.50		9.67
全国4月	949	1.18	1.56	0.38	0.52	0.30	0.23	0.89	0.17	2.75	2.48	449	4.08	1.03	0.09	5.20

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ 球菌感 染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳																
1歳~4歳													1	16		17
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳														1		1
15歳~19歳		2						1		3						
20歳~24歳			2		1						3		1			1
25歳~29歳			1								1					
30歳~34歳			2					2		2	2					
35歳~39歳		1	1	1		1		1		4	1					
40歳~44歳																
45歳~49歳		1								1						
50歳~54歳													2			2
55歳~59歳													2			2
60歳~64歳					1						1		1			1
65歳~69歳		1								1			1			1
70歳以上				1						1			29	3		32
合計		5	6	2	2	1		4		12	8		37	21		58
前期計		10	3	1				4		15	3		25	12		37
当期間/前期		0.5	2	2	***	***	***	1	***	0.8	2.67		1.48	1.75	***	1.57
増減数		-5	3	1	2	1				-3	5		12	9		21

***は前期計が 0 のとき